

(2) 工事の時間的コストの低減

排水機場の重点投資により、時間的コストを縮減

中国地方整備局 三次工事事務所 願万地排水機場

【施策の概要】

排水機場建設にあたっては、多大な事業費が必要で、重点投資を行うと他事業箇所の進捗率に影響を及ぼすことから、重点投資は困難であった。又、工事も土木、機械、電気、建築と多様であり、同一時期の発注により工事の輻輳は避けられない。しかし、大型補正予算により予算的措置が可能となり、地元の熱い要望である、早期稼働の要望に応えるべく、全ての工事を同一年度内に発注し、それぞれの工事が連携を密にし、工程の調整を綿密に行い、それぞれのロスを最小限にし、全体工程の大幅短縮を図るものである。

【施策のポイント】

- ・補正予算により、予算が確保できたことによって、他事業に影響を与えることが無くなった為、重点投資可能となった。
- ・本体工事の埋戻時期の調整により、上屋基礎や、貯油槽の埋設時の再度床堀埋戻を省略する。
- ・上屋工事とポンプ据付において、工事調整を図ることで、トラッククレーンによるポンプ据付が可能となる。

上記により、各工事単体では、多少待ち時間等が発生し、工期は延びたが全体としての工程を大幅に短縮することが出来た。

- ・その他、配線、配管においても、土木、機械、建築それぞれ調整を行い、手もどりの生じない効率的な施工を行う。
- ・重点投資により、早期稼働を可能とすることで、地元との信頼関係強化を図る。

【施策の実施状況・イメージ図】

願万地箇所工事予定表

上段：従来
下段：実施

		1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4
土木	排水機場本体														
機 電	固定式ポンプ1号														
	固定式ポンプ2号														
	電気設備														
建 物	ポンプ場上屋														

現場期間：約1,187日(39ヶ月)
現場期間：約518日(17ヶ月) 現場期間：約669日
約22ヶ月の短縮